



ママたちの新しい働き方として全国に広がっている(株)ママスクエア（託児機能付きオフィス）が牛津町のセリオ内にオープンしたことをご存じですか。

オフィスに入ってすぐにコミュニティスペース、その奥に自然光が入る広々とした託児スペースがあります。仕事スペースと託児スペースはガラスで仕切られていて、ママと子どもは互いに働く姿、遊ぶ姿が見えるため安心です。

ママスクエア小城店では、小城市からの委託事業として、参加費無料で「子連れで通えるパソコン・ビジネス研修」を開催されています。8月に開催されたパソコン基礎コースには17人のママが子どもを連れて参加されていて、子どもたちも仲良く遊んでいました。

今後もママ向けに働き方セミナー（11月）や

パソコン基礎コース（12月）、応用コース（2月）が開催されるそうです。基礎コースでは基本操作から学べるので

パソコン初心者のママも安心です。これをきっかけに子育てでも仕事もがんばりたいママたちがますます輝けたらすてきなと思いました。

子どもの近くで仕事ができ、昼食も一緒に買い物もできる。小城市の自慢のひとつですね。

【ママスクエアに関するお問い合わせ】

- ・ママスクエア小城店 (☎37・3968)
- ・総合戦略課 (☎37・6110)

【お問い合わせ】

✉ y.sakamoto@support-cen.net



サガン鳥栖★情報! vol.34

小城市はサガン鳥栖と交流宣言を締結しています。



シーズンも終盤、負けられない戦いが続く



J1残留争いの直接対決となった9月28日の浦和レッズ戦。

0対2と苦しい展開のまま、前半を折り返しましたが、後半、フリーキックのチャンスから原川力選手が華麗なゴールを奪って反撃の口火を切ります。駅前不動産スタジアムに集まったサポーターの声援、雰囲気も最高潮。その勢いそのままを得た金崎夢生選手がゴールを決めて同点に追いつき、さらに安庸佑選手のクロスに走り込んだ伊サック・クエンカ選手が豪快に合わせて、ついに鳥栖が逆転に成功！しかし、試合終了直前、相手にPKを献上し、勝ち点1を分け合う結果となりました。

残留のためには勝点3が欲しいサガン鳥栖。シーズンもいよいよ終盤、11月2日は横浜F・マリノス、10日は松本山雅FC、30日はコンサドーレ札幌とホームでの3試合、エースで大黒柱の豊田陽平選手の活躍が必ずやチームを救います。負けられない戦いが続くサガン鳥栖へ熱い応援よろしくをお願いします。(10月5日著)

試合会場：駅前不動産スタジアム

試合	開催日	キックオフ	対戦相手
明治安田生命 J1リーグ 第30節	11月2日(土)	14時	横浜F・マリノス
明治安田生命 J1リーグ 第31節	11月10日(日)	15時	松本山雅FC
明治安田生命 J1リーグ 第32節	11月30日(土)	14時	北海道コンサドーレ札幌

11月
ホーム
ゲーム

チケットはコンビニエンスストアでもご購入いただけます。



【チケットに関する問い合わせ】株式会社サガン・ドリームス ☎0942・81・5290